

ABBYY® Timeline for FlexiCapture

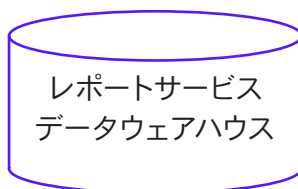
ドキュメントのライフサイクルを可視化

ABBYY FlexiCaptureに搭載されたABBYYの最先端のプロセス・インテリジェンス・ソリューションを活用し、FlexiCaptureのワークフローを最適化しましょう。人工知能（AI）分野で最新のイノベーションを利用することで、重要なプロセスの可視化を実現、その結果、FlexiCaptureドキュメントのワークフローを自動的に改善します。

ABBYY Timeline for FlexiCaptureは、FlexiCaptureプロセスの「デジタルツイン」を構築し、リアルタイム分析を行うことで、ボトルネックを特定、将来の成果の予測をも可能とした、直感的で付加価値のあるソリューションです。

動作イメージ

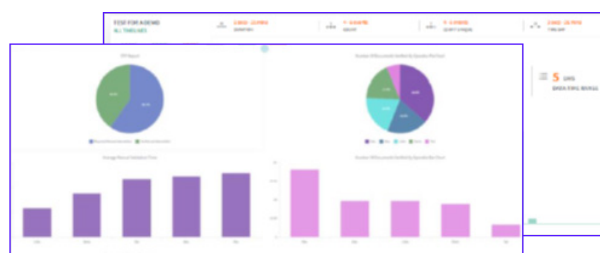
FlexiCapture



Timeline マッピング

TaskID	DocID	PROJECT	Workflow	DocType
1	Doc1	Project	Proc-Index-Project	DocType-Index
1	Doc1	1	Proc-Index-Project	DocType-Index
1	Doc1	1	Proc-Index-Project	DocType-Index
1	Doc1	1	Proc-Index-Project	DocType-Index
1	Doc1	1	Proc-Index-Project	DocType-Index
1	Doc1	1	Proc-Index-Project	DocType-Index
1	Doc1	1	Proc-Index-Project	DocType-Index
1	Doc1	1	Proc-Index-Project	DocType-Index
1	Doc1	1	Proc-Index-Project	DocType-Index
1	Doc1	1	Proc-Index-Project	DocType-Index

Timeline ダッシュボード&ツール群



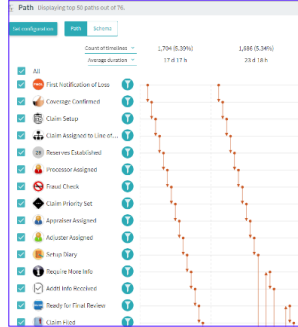
FlexiCapture ドキュメント プロセスインテリジェンス

自社プロセスの、構成をご存知ですか？



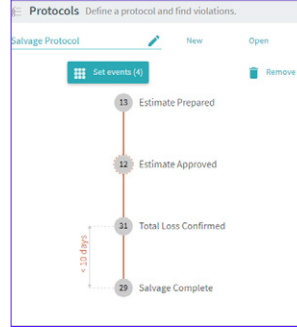
プロセスの構築&検出

自社プロセスの、実行パターンを把握されていますか？



分析&最適化

自社プロセスは、コンプライアンスを遵守されていますか？



リアルタイムモニタリング
およびアラート機能

将来、どのような（リスクが）想定されるでしょうか？

将来的なプロセスの成果を予測する：

- ☑ 重要なサービス品質保証（SLA）を満たせないリスクがあるか？
- ☑ このサービスリクエストは、個別の対応の必要があるか？
- ☑ このアカウントは、支払いの際に照会の必要があるか？
- ☑ この顧客は、購入プロセスを中断するリスクがあるか？

予測インテリジェンス
(Predictive intelligence)

迅速かつ直感的で有益なプロセスの透明性を確保

ABBYY Timeline for FlexiCaptureは、より良い顧客体験や新しい業務効率性を導くような、ドキュメントワークフローの構成や気付きを提供します：

- 1 プロセスをエンドツーエンドで可視化**
各プロセスステージに、業務フローを可視化し、遅延やプロセス内でのボトルネックを確認できるようになります。
- 2 手作業を減らし、時間を節約**
DX化により、手作業でのプロセスを削減することで、より短時間でプロセス改善の成果を出すことが可能になります。
- 3 カスタマージャーニーを可視化**
“現行”プロセスへの洞察力を得ることで、課題を理解し、特殊ケースの把握をします。また、この洞察は、顧客満足向上の改善に活用できます。
- 4 コスト削減**
業務プロセスの評価にかかるコストを抑え、高い価値をもたらす業務改善ポイントを見つけ出します。

5

コンプライアンス順守、リスク管理

設定されたルールが守られなかった場合は、アラートを受け取ります。そして、コンプライアンスを順守するため、迅速なフォローアップが可能です。

6

継続的な改善

業務プロセスの改善は継続的に行われるべきです（終わりはありません）。自動かつほぼリアルタイムで業務プロセスをモニタリングすることで、プロセス改善やロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）テクノロジー導入をサポートします。

コンプライアンス遵守のためのエンドツーエンド

The Timeline for FlexiCaptureによるソリューションは、システムを横断するようなケースも含め、処理する全ての文書のライフサイクルを追跡する場を提供します。この可視性は、便利というだけでなく、プロセスの説明責任と完全な監査証跡とし、法規制のコンプライアンスを確保する上で不可欠なものです。たとえば、プロセスやシステムを行き来する請求書処理の実行手順を正確に証明できない場合、会社が抱えるリスクは高まります。この問題を解決するカギとなるのは、プロセス全体の完全な透明性を確保することです。つまり複数のシステム全体にわたる、スキャンからアーカイブ化までのワークフロー全体を可視化を得ることに他なりません。

ABBYY Timeline for FlexiCapture 使用例



保険: 保険請求のサイクルのなかで、何重にも結び付いたステップを最適化し、顧客ロイヤリティを確保し、事業成果を確保しましょう。保険のプロセスを分析することで、ビジネスバリューを創出し、社内スタッフ、契約調整者、サードパーティサポート組織等のパートナーに付加価値を提供しましょう。



銀行および金融サービス: デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、リスクおよび法規制に関するコンプライアンス遵守の優先順位付けをサポートします。業務プロセスから得られたデータを活用し、成長や収益を高め、効率性を向上させましょう。



ヘルスケア: 患者の経験と臨床効果を向上させ、品質標準を維持しつつ、効率性を高めましょう。インテリジェントなプロセス分析は、うまく機能している部分とうまく機能していない部分を示し、その理由を理解できるようにサポートします。サービス提供、業務プロセスなどを改善できるチャンスを特定しましょう。



買掛金（AP）の自動勘定およびインボイスの処理: 買掛金の処理を特定し、最適化させることで、非効率な部分を削減しましょう。リソースを最適に割り当てることで、取引コストを削減し、サプライヤーとの関係を改善することができます。また、運転資本やキャッシュフロー全体が可視化され、把握できるようになります。

ABBYY Timelineについて

業務フローや成果に関する真実を可視化しましょう

業務プロセスがどのように機能するかを理解し、高い効果を得られる自動化の箇所を把握することを、私たちはプロセス・インテリジェンス (Process Intelligence) と呼んでいます。

ABBYY Timelineは、最先端のタスクマイニングおよびプロセスマイニングのテクノロジーを備えたプロセス・インテリジェンス のプラットフォームです。最新の人工知能 (AI) を活用しており、企業が、自動的に事業プロセスのインタラクティブなデジタルツインを構築できるようにします。

これにより、非効率な部分や業務プロセスのボトルネックを見つけ出せるようにします。この洞察により、最も高い効果がもたらされる箇所に自動化の導入が可能となり、併せて将来の成果を予測できるようになるのです。

↳ [詳細はこちら](#)